

発電所からのお知らせ

2018年11月27日

■1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)

「[浜岡原子力発電所 1, 2号機 廃止措置状況\(2018年度第2四半期\)](#)」を更新いたしましたので、ご覧下さい。

第2段階の進捗状況(注1)

		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
廃止措置計画			▼変更認可(2月3日)(注2) →第2段階に移行						
汚染状況の調査・検討					1号機			2号機	
系統除染					1号機		2号機		
設備・機器の 解体撤去	放射線管理 区域内		▼工事着手(2月15日)(注2) 1号機						
			▼工事着手(2月15日)(注2) 2号機						
	放射線管理 区域外								
	排気筒				■解体準備工事 ▽排気筒内配管 ▼主排気ダクト				解体工事(注3)
希ガスホールドアップ装置 建家の解体									

2018年度第2四半期における廃止措置に係る主な進捗は、以下のとおりです。

【汚染状況の調査・検討について】

- ・2号機の原子炉圧力容器および原子炉格納容器内の汚染状況調査を実施中です。

【放射線管理区域内設備の解体撤去工事の状況について】

- ・1号機廃棄物処理建家1階設備のうち、セメント固化設備(注4)の解体撤去工事を2017年8月より着手し、2018年7月に完了しました。
- ・2号機タービン建家地下1階設備のうち、TCWS系(海水ブースターポンプ、渦流ストレーナ、TCWS配管および付属配管・弁等)(注5)の解体撤去工事を2018年9月から着手しました。

【排気筒解体撤去工事の状況について】

- ・1,2号機主排気筒解体工事のうち排気口改造工事で発生した干渉物処理工事を、2018年3月より着手し、2018年7月に完了しました。

注1 本計画については、工事の実施状況、検討・評価状況等により変更となる可能性があります。

注2 2016年2月3日に、廃止措置計画の変更の認可を受けました。これにより、放射線管理区域内のうち原子炉領域周辺設備の解体工事を開始しました。

注3 解体準備工事(排気口への切替)以降の主排気ダクトならびに排気筒本体のうち排気筒内部配管および排気筒筒身の解体撤去を行います。

注4 セメント固化設備とは、放射性廃液を濃縮した廃液等を、セメントにより固化処理する設備です。廃止措置の段階において使用するものではありません。

注5 TCWS系とは、タービン機器(各種熱交換器、ポンプ、モータ)を冷却するための系統です。廃止措置の段階において使用するものではありません。

■3号機: 施設定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

■4号機: 施設定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

■5号機: 施設定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

以上